

ものづくりの仕組みと生産管理の要点

アドバンスコース

生産管理は受注、計画から部品、製品の製造を中心に、出荷、アフターサービスまでの一連のものづくりの仕組みと原価管理までの全て業務を対象にしています。ものづくりの仕組みと生産管理を知ることにより、日常の計画、管理の業務をスムーズに進めることができるようになります。

生産管理システムの全体像を理解すると共に、リードタイムの短縮、在庫の圧縮及び製造原価の削減を実現する生産技術についてもわかりやすく解説します。

対象 ものづくり現場の管理者、
リーダー(中核人材)の皆様
経験年数10年程度以上

定員 30名

時間 9:30~16:30 6時間
(9:00から受付)

日程 平成30年 8月23日(木)

会場 岐阜工業高等専門学校
図書館 多目的ホール

研修後のフォローアップ

研修後、ご希望により、逆スクーリング制度(フォローアップ)を実施します。

講師が受講者の現場を訪問し、直接指導を行います。(有料)

講師紹介

桑原 喜代和

プログラム

1. 生産管理の基礎知識

- 1 QCDの最適化と生産の3Mの管理
- 2 ものづくりの仕組みの3分類
- 3 生産のおおまかな流れと全体像 [演習]

2. 生産計画(Plan)と生産統制(Control)

- 1 期間別の大・中・小生産計画と要素別計画
- 2 3種類の生産計画と生産統制(管理)
- 3 ベースとなる標準手順と標準時間
- 4 進み具合を見える化する進捗管理
- 5 仕掛かりと在庫を把握する現品管理

3. 標準時間と生産の改善技術

- 1 生産性向上の管理サイクル
- 2 準備作業と機械加工の時間構成
- 3 生産技術・IE(Industrial Engineering)とは?
- 4 生産を改善するIE技術

4. 生産計画と管理の2つの方式と主要機能

- 1 計画と受注に基づくBTO生産方式
- 2 生産計画の基本・資材所要量計画(MRP) [演習]
- 3 個別受注生産を管理する製番方式
- 4 2つの生産方式と2種類の部品表(BOM)
- 5 生産計画と管理の中核となる主要機能

大手工作機械メーカーにて、加工と組立の自動化、生産管理システムの更新、ERPの導入、等のプロジェクトを推進。部品加工から製品組立までの一連の製造に関する技術、管理、情報の多岐に渡る分野での実務経験が豊富。コンサルタントとして独立し、「ケイ・サポート」を創立。生産管理を中心に生産技術や情報システムを含む製造全般についての改善、改革、革新を企業向けに支援中。